

平成18年度 CVV 総会 (議事メモ)

日時 平成19年3月1日(木)

一部 18:00~19:20

二部 19:30~21:30

場所 一部 大阪市立総合生涯学習センター 第3研修室

二部 King of Kings

出席者(敬称略順不同)

一部・二部

池亀建治、加藤幹雄、北村正夫、久保地啓之、越田昭、櫻井義行、塩野谷洋一、  
隅野哲郎、田中輝彦、谷平勉、西村増雄、福井隆晴、福岡悟、福田収、藤田昭治、  
松井保、森俊彦、山内英治、18名  
星野鐘雄(土木学会関西支部長)、1名  
西田匠(日刊建設工業新聞)、(日刊建設工業新聞) 2名

一部のみ

赤尾宏、酒井豊、中山学、鉤真幸、山根博司、田河勝一、5名  
齋木一字(日刊建設通信新聞)、竹山弘一(日刊建設通信新聞) 2名

二部のみ

陳萍(シャオチェン) 1名

一部出席者 会員23名、非会員1名、報道4名 計28名

二部出席者 会員18名、非会員2名、報道2名 計22名

議事メモ

一部(総合司会 久保地事務局長)

開会の言葉(谷平幹事長)

今年度も土木学会関西支部共同研究グループの承認が得られた、200,000円の助成金が交付される。本総会及びホームページでの活動報告の公表をもって共同研究の成果とする。

CVVのボランティア精神・誇りについて金色の志野焼制作に成功した京都府八幡市の陶芸家鈴木富雄さんの言葉「特許などをとるようには勧められましたが、『先人のまねをすることで発展してきた世界なので、そんな縛るようなことはしたくない』と話す。」(新聞報道)を相通ずる精神だと紹介。

アドバイスグループの活動報告と計画(久保地事務局長)

アドバイスグループは夫々の担当者がリーダー役になり活動。土木学会からの20万円を活用している。

平成18年度活動報告

例会（10回開催）のほか次の7つの分野で活動した。

1. 市民見学会
2. 神戸市主催「土木の教室」への支援
3. 総合学習支援（中泉尾小学校、彩都小学校）
4. 橋洗い支援
5. 出前講義・講座
6. 講演会主催（ラオス国マイシー部長講演ではラオスからの留学生と交歓も実施）
7. 土木に関する相談（ホームページ Q&A で対応）、金・責任に課題あり、福岡リーダーが補足説明

2007年度活動計画

2006年度活動を継続実施したい。

まちづくりグループの活動報告と計画（村上リーダー）

御堂筋を「知の天守閣」のコンセプトでコンペに応募。選ばれなかったが入選作も同様のコンセプトであった。

2007年度は応募作品を出版し世に問いたい。

防災グループの活動報告と計画（福井リーダー）

今年度から本格的に活動開始。平成18年11月16日にアドバイスグループと共同で守茂昭さんを招き「私達の町の防災・減災」と題し出前講義を実施した。

広報活動とホームページ（森ホームページ担当）

前任者から引継ぎ、ホームページの拡充に努めている。

その他事項

酒井…ラオス講演会への会員協力感謝および新聞報道にお礼

星野土木学会関西支部長…自己紹介及び品確法運用への取り組み等紹介。

19年度役員紹介（谷平幹事長）

18年度役員が継続する。組織拡充ではないが事務局長の補佐を塩野谷が担当する。